

～今年のびわは、甘くておいしいよ！～

## 第27回 唐川びわ祭り

6月21日、唐川コミュニティセンターで『第27回唐川びわ祭り』が行われました。

びわの直売、びわ葉茶、びわシロップのカキ氷、びわジュース、びわの花の蜂蜜など、びわの名産地ならではの屋台やバザーが軒を連ね、来場者は、旬の唐川びわを満喫していました。

今年の唐川びわは、雨が少ない影響で、例年になく甘いびわができました。試食コーナーでは、準備した200kgのびわがすぐになくなるなど、大盛況のお祭りとなっていました。



## ～五色姫海浜公園・ふたみシーサイド公園～ 伊予市の海開き

6月28日、五色姫海浜公園とふたみシーサイド公園で、今シーズンの海の安全を祈願する『海開き』が開催されました。

五色姫海浜公園では、子どもたちによるヒラメの稚魚放流やもち撒き。ふたみシーサイド公園では、スキューバー協会・海上保安庁・大学生ボランティアグループによる海岸・海中清掃や地元小学生による作文発表、太鼓の演奏、ダブルダッチ(なわとび)など、盛りだくさんのアトラクションで賑わいました。

五色姫海浜公園海開き  
(ヒラメの稚魚放流)→



←双海海開き  
(琉球國祭り太鼓の披露)

～伊予消防精鋭隊ここにあり！～

## 第17回組合救助選考会

7月1日、伊予消防署で『第17回組合救助選考会』が行われました。

救助隊員の救助技術向上を目的として開催されるこの選考会では、ロープブリッジ救出・ほふく救出・基本泳法の3種目が行われました。人命救助を最優先とする消防士たちは、本番さながらの真剣な眼差しで、選考会に臨んでいました。

本大会の結果、伊予消防署から2種目5人が、徳島県で開催される四国大会への出場権を手に入れました。



←四国大会出場者  
(後列)林 正人 さん、山邊伸也さん、  
田村壮教さん  
(前列)久保田和裕さん、日野晋也さん



～ストップ!地球温暖化～

## 第5回伊予地区ひまわり祭

7月12日、ウェルピア伊予で、伊予地区ひまわりプロジェクト連絡協議会主催の『第5回ひまわり祭』が開催されました。夏本番を迎え、まぶしい青空と大輪のひまわりが輝く会場では、市内保育園児の歌や踊り、伊予農高生による学習展、ひまわりの加工品販売などさまざまな催しが行われました。

また、下吾川地区には遊休農地を利用したひまわり畑が3か所あります。6月21日には、下吾川第1地区住民と伊予農高生が植栽を行い、環境保全や景観美に取り組む、地域住民との新たな交流の場となっていました。



### ～お菓子の甘い匂いが部屋中を包み込む～ 郡中愛護班、料理体験教室

7月4日、中央公民館調理室で、郡中愛護班の主催による『料理体験教室』が行われました。

郡中小5・6年生23人が参加し、伊予農高食品科学科生徒の指導のもと、マドレーヌの作り方を教わりました。

材料の分量を量ったり、卵を泡立てたりと、みんな和気あいあい楽しみながらお菓子づくりを体験しました。

### ～練習した成果を発揮～ 伊予市小学校 水泳大会

7月7日、郡中小学校プールで『伊予市小学校水泳大会』が行われました。

ピストルの合図で一斉に水しぶきをあげ、ゴールを目指して泳ぐ子どもたち。また、それを大声で応援する友だち。この日のため、共に練習に励んだ仲間の絆が印象的な大会となりました。



### ～ビーチバレーは楽しいよ!～ 徳野涼子さん、ビーチバレークリニック

7月11日、五色姫海浜公園で、アテネオリンピックに出場した徳野涼子さんによる『ビーチバレークリニック』が行われました。

徳野涼子さんは、参加した市内中学校のバレー部員に、ビーチバレーの楽しさ、チームワークの大切さなど、ボールを手に、熱心に指導をしていました。



### ～ほたるの乱舞する中山地区の自然を守ろう～ 中山小児童、ほたる幼虫を放流

7月14日、中山川で、中山小5年生と伊予中山ホテル保存会によるゲンジボタルの幼虫の放流が行われました。

参加した20人の児童は、ホテル保存会の峯岡会長が自宅で育てた約5万匹の幼虫を、来年もたくさん飛びますようにと願いを込めて一斉に放流しました。